

かたつむり通信 31号



子どもの権利が大切にされる地域の実現に向けて ～2023 年度総会報告～

代表理事 谷山 啓太

2023年5月20日、しながわチャイルドラインの総会を開催しました。昨年度の活動・会計報告、今年度の計画・予算について活発に審議され、議案が滞りなく承認されたことをご報告します。

昨年度は、コロナ禍が続く中でも、電話とオンラインチャットを通じて粛々と子どもたちの声を聴く活動を続けることができました。子どもたちのもとへ出向いて直接語り掛ける「出前授業」は日野学園と東海中学校で実施しました。21期の受け手養成研修が終了し、この春から多くの受け手が仲間に加わっています。2月にしなチャイの20周年記念イベント「こどもとおとなはパートナー」をきゅりあんで開催し、これまで支えていただいた方への感謝を伝えるとともに、子どもに関わる仲間とのつながりを確信する機会

となりました。

今年度は、これまで築いてきたものをベースに子どもたちと真摯に向き合うことはもとより、子どもが大切にされる地域社会づくりを目指します。東京都や国では子どもの権利を守るための法制化や仕組みづくりが進展しましたが、子どもの自殺が過去最高となるなど、社会の状況は、ますます子どもが生きづらいものになっています。

私たちが受けた子どもの声をもとに、子どもたちの姿を社会に発信し、まずは品川区が、子どもの権利を大切にす町だと言えるよう、力を尽くしていきます。そのために、私たちしなチャイ自身も「参加してよかった」と思えるような、あたたかい雰囲気の組織であることが大切だと再確認する機会になった総会でした。

21期 受け手・サポーター養成研修報告

昨年末に養成研修を終えた21期生の皆さんが、フォローアップ研修や見学を経て、春から受け手デビューしています。実際に子どもたちと向き合ってみてどうだったか、感想を聞いてみました。

「受け手の模擬練習をしても実際現場に入ってみないと分からないことが多く改めて難しさを感じました。」

「ストレートに悩みを語る子どもは少なく、ゆっくりじっくりと聴いて、時には質問して、訴えたい悩みの本質は何だろ

うかと想像することが大切だなと感じ始めています。」

これからも仲間と支え合って、たくさん子どもたちと出会っていただけたいですね。



受け手必須研修

2023年4月22、24日、6月13、15日の4回、受け手必須研修を行いました。

私たちは子どもと向き合う力を養うため、ほぼ毎月継続研修を実施しています。しかし、多忙な会員が多く研修の

出席者に偏りがあること、具体的な聴き方に踏み込んだ内容が多くないという課題があり、受け手を継続する人が毎年受ける「必須研修」を企画しました。内容は、子どもの話を聴く上で自分の受け方を振り返る「自己診断チェックシ

ート」の記入、留意すべき事項の読み合わせ、問題のある受け方のロールプレイを演じてそれをみんなで検討する、というものです。

受講したメンバーからは「不安があった部分の対応へのヒントがあった」などの感想が寄せられました。これからも「知らない人に相談する」という高いハードルを乗り越えて来てくれた子どもが「来たかいがあった」と思ってくれる

ようなチャイルドラインとなるよう、研鑽を続けてまいります。



地区委員会向け講演会

2023年6月6日、品川区青少年対策地区委員会連合会コミュニティ・スクールで「チャイルドラインから見える今の子どもたち」についてお話をしてきました。しなチャイの活動の紹介、子どもたちから寄せられている声、「子どもの権利」に関する私たちの社会の状況、地域の大人として子どもの声をどう聴くか、子どもの自殺と希死念慮について、約70分でお話ししました。



品川区役所の講堂に集まった120人の地区委員の皆さまはとても熱心に耳を傾けてくださっていました。感想を募ったところ次のようなありがたい声をいただきました。

「本日の話を受けて、子どもと話をしたいと思った」

「知らないことが多くて驚いた」

「帰宅後、息子に『子どもにとって家庭と学校の割合が大きいのはいいことじゃないみたいだよ』と話したら感心していた。子どもと新鮮な切り口で会話のきっかけになった」

これからも地域で子どもにかかわる仲間として、手を携えていけたらと思います。

「子どもの権利」「SOSの出し方」「今の子どもたちの状況」「子どもの話の聴きかた」など、子ども向け、大人向け問わず、各種講演うけたまわります。お気軽にお問い合わせください。

受け手継続研修「ようこそ先輩」

2023年6月26日、受け手の継続研修「ようこそ先輩」を行いました。

しなチャイは受け手養成研修を立正大学心理学部と共催で行っていることから、多くの学生が活動に参加しています。彼らは就職を機にボランティア活動を離れる場合もあります。一足先に社会に出た先輩が、どんなふうに奮闘しているのか、自分のこと、仕事のことを話してもらうのが「ようこそ先輩」です。今回は、学童のスタッフを経て現在行政機関の就学相談員をしているKさんと、子ども・子育て相談センターと病院で心理職をしているOさんの二人が話をしてくれました。



二人の講師からは、子どもを相手にしたフィールドで働く難しさや得られる喜び、しなチャイでのボランティアの経験がどのように役に立ったか、熱く語られました。

参加した学生のメンバーにとっては少し先のロールモデルを目にすることになりました。年配のメンバーは、息子の成長を喜ぶ親のように目を細める姿がありました。

2023年度 年間活動予定

日程	活動内容
毎週水曜、金曜、第2日曜	電話常設活動
第1水曜、第2/4木曜、第2/3/5土曜	オンラインチャット常設活動
2023年5月	定期総会
7月	かたつむり通信31号発行 東京都各市区の子どもたちへチャイルドラインカードの配布
10月	22期受け手養成研修(立正大学と共催) 公開講座(中塚史行さん)(10月17日) 子育てメッセに参加
11月	公開講座(嶋村仁志さん)(11月7日)
2024年1月	22期生オリエンテーション、フォローアップ研修等 かたつむり通信32号発行
(その他)	運営委員会・事務局会議(毎月) 子ども若者応援ネットワークの運営委員会(毎月) 支え手会議(年6回)、支え手研修(年2回) 受け手継続研修(8月除く毎月) 支え手養成研修 オンラインチャット受け手養成研修 イオン黄色いレシートキャンペーンに参加(毎月11日)

22期 受け手・サポーター養成研修募集開始

2023年 22期
しながわチャイルドライン
受け手・サポーター養成研修

会期 10月3日(火)～12月12日(火)

時間 19時～21時

会場 立正大学 品川キャンパス

対象 チャイルドラインの活動に関心がある18歳以上の方

定員 30名 ※応募者多数の場合、品川区在住、在勤、在学の方を優先します。

参加費 全11回 社会人：6000円 学生：3000円

応募 QRコード、メール、往復はがきのいずれかに下記項目を明記してお申し込みください。
①氏名②年齢③郵便番号・住所④電話番号⑤メールアドレス
⑥応募の動機⑦勤務地、通学地の市区

締切：9月12日(火)

お申し込み用QRコード

お申し込み問い合わせ先
NPO法人しながわチャイルドライン事務局
〒140-0011品川区東大井5-23-24コーポビル203
E-mail: ken@sinagawa.or.jp
TEL&FAX: 03(5462)2868
http://www.sinagawachildline.org

会場
品川区大崎4-16 立正大学
JR大崎駅・五反田駅から徒歩5分
東急池上線大崎立小高駅から徒歩1分
緊急直線車で敷地内から徒歩13分
https://www.rfa.ac.jp/access/shinagawa/

「子どもの気持ちを聴いてみませんか？」
～しながわチャイルドライン 22期受け手・サポーター養成研修～
全日程19時～21時

第1回 開講式	しながわチャイルドラインスタッフ	10月3日(火)
第2回 「聴く」ということ	末松渉さん 末松TAコミュニティ研究所所長 しなチャイスーパーバイザー	10月10日(火)
第3回 子ども若者フリースペースから	公開講座A 中塚史行さん 一般社団法人子ども若者応援ネットワーク品川 代表理事	10月17日(火)
第4回 子どもの人権ワークショップ	北島尚志さん NPO法人あそび環境 Museum アフタフ・バーバン	10月24日(火)
第5回 ふりかえりとワークショップ	しながわチャイルドラインスタッフ	10月31日(火)
第6回 緊急提言～子どもが豊かに育つ社会のために～	公開講座B 嶋村仁志さん 一般社団法人JPKYO PLAY 代表理事	11月7日(火)
第7回 権利とコミュニケーション視点からの性	長島由美子さん 一般社団法人JPKYO PLAY 理事	11月14日(火)
第8回 ふりかえりとワークショップ	しながわチャイルドラインスタッフ	11月21日(火)
第9回 「聴く」ということ	小澤康司さん 立正大学心理学部 教授	11月28日(火)
第10回 電話で「聴く」ということ	小澤康司さん 立正大学心理学部 教授	12月5日(火)
第11回 修了式～チャイルドラインで私たちにできること～	しながわチャイルドラインスタッフ	12月12日(火)

※養成研修が終わった後に受け手として活動希望される方は3回のフォローアップ研修があります。
(11月16日(火)、2月13日(火)、2月27日(火))を予定しています。

チャイルドラインとは?
18歳までの子どもが、悩んでことや困りに悩んでもらいたいことなど、どんなことでも話すことのできる電話・チャットを行っている団体です。全国約70団体が毎日活動しています。

【しながわチャイルドライン電話開設日】 【オンラインチャット開設日】
(毎週水曜日) 19時～21時 (第1水曜日と第2・5土曜日) 16時～18時半
(毎週金曜日) 19時～21時 (第2・4水曜日と第3土曜日) 18時～21時
(第2日曜日) 19時～21時

22期受け手・サポーター養成研修の受講者を募集します。

10月3日から12月12日まで全11回、毎週火曜日の夜に、立正大学品川キャンパスで実施します。

チャイルドラインの活動に関心がある18歳以上の方がお申し込みいただけます。参加費は6,000円(学生3,000円)です。

お申し込みは以下のQRコードから



会員からのおすすめ本・映画



『いやはや熱海くん』(田沼朝)

主人公の男子高校生熱海くんは女子からモテモテで告白が後を絶たない。だけど彼の恋愛対象は男の人で…。一見ここまで聞くとナイーブな作品かのよ

うに思われますが中身はゆる～い日常マンガです。主人公の性的マイノリティが作中でとても自然に描かれていて現代の「多様性」への意識が反映されているように感じました。内容も絵柄もヘルシーで気楽に読める一冊です。ほのぼのしたい方におすすめ。(N.A.)

電話&オンラインチャット実績 (集計期間:2023/1/1~2023/6/30)

◇ 電話

主訴	1月	2月	3月	4月	5月	6月	計
自分	51	53	64	47	51	62	328
性	20	17	28	20	25	21	131
学校	16	15	10	24	16	24	105
家庭	13	7	15	10	16	22	83
その他	3	2	6	5	5	2	23
計	103	94	123	106	113	131	670

◇ オンラインチャット

主訴	1月	2月	3月	4月	5月	6月	計
自分	18	27	11	18	21	15	110
学校	9	11	16	14	12	13	75
家庭	6	8	10	8	5	6	43
性	1	2	1	0	2	2	8
その他	0	2	2	1	1	5	11
計	34	50	40	41	41	41	247

ご支援ありがとうございます (集計期間:2023/1/1~2023/6/30)

寄付金・賛助会費・助成金の総額:235,000 円

ご支援いただいた個人:18名

ご支援いただいた団体:

東京Ⅲゾントクラブ
 社会福祉法人 品川区社会福祉協議会(品川ボランティアセンター)
 NPO 法人 ウーヴ
 NPO 法人 品川子ども劇場
 NPO 法人 ふれあいの家-おばちゃんち
 (敬称略)

しなチャイの運営は正会員の会費、賛助会員さまの会費、寄付金、助成金によって成り立っています。会費、ご寄付の用途は、子どもたちに配布するカード作成費(1枚0.7円)、公開講座の開催費などです。

【賛助会員】年会費「1口2,000円」から何口でも

銀行名:ゆうちょ銀行

口座名義人:トクヒ)シナガワチャイルドライン

記号:00160-5/番号:664278

※ゆうちょ銀行以外からお振込みいただく場合

支店名:〇一九(ゼロイチキュウ)

預金種別:当座預金/口座番号:0664278

発行 特定非営利活動法人 しながわチャイルドライン

〒140-0011 東京都品川区東大井 5-23-24 コーポ柴田 203

Tel. / Fax. 03-5462-2868

発行月:2023年7月

ホームページ



Facebook

